

JR 東日本八王子駅パンフ配布処分事件 「第6回調査」報告集会 開催！

3月14日、「八王子駅パンフ配布処分事件」の東京都労働委員会「第6回調査」が行われました。今回の調査では次回行われる審問に向けての日程調整等を行いました。

同日、八王子労政会館において報告集会を開催しました。職場討議資料の読み合わせと、職場で発生している様々な問題について報告をいただき、全体で共有しました。

- ◇職場に居ると管理者が**輸送サービス労組組合員のみ**に「早く帰ってください」と言ってくる。また会社は言動を逐一チェックや監視をして共有している。
- ◇若手は**不満を持っていても会社に目をつけられてしまうので、声を上げられない**。だからこそこのたたかいに勝利して組織拡大・加入へ繋げていく。
- ◇職場では退職者が多い。この会社をどうするかビジョンを示していくことが大切。**労働組合が声を上げ環境改善したことにより社友会と労働組合の違いを認識してもらえた**。



次回は**2022年5月31日**
13:30から審問が行われます。
パンフ配布処分事件の勝利に向け、職場からたたかいを創り出していくことを確認しました。

健全で安心して働ける JR 東日本会社を取り戻す為に

全ての仲間であたたかい抜こう！